

学校給食に使用する食材の放射能検査結果（12月7日更新）

平成30年12月使用分

採取日	検査日	種類 (産地)	核種別放射能濃度 【Bq (ベクレル) /kg】		検査機関
			放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	
11月19日	11月20日	塩ざけ (千葉県)	不検出 (0.7 Bq/kg未満)	不検出 (0.7 Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
11月19日	11月20日	いちごジャム (静岡県)	不検出 (0.7 Bq/kg未満)	不検出 (0.6 Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
11月19日	11月20日	《中学校使用食材》 きのこしゅうまい (豚肉：群馬県、茨城県、長野県 たまねぎ：北海道、愛知県、長野県 鶏肉：長野県 しめじ・えのきだけ：長野県 生姜：高知県)	不検出 (1.1 Bq/kg未満)	不検出 (1.2 Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
12月4日	12月5日	牛乳 (神奈川県他)	不検出 (1.4 Bq/kg未満)	不検出 (1.0 Bq/kg未満)	川崎市 健康安全研究所

* 検査の結果、上記の食材はすべて国の基準値以下となっています。

* 基準値以下の食材については、安全性は確保されています。

* 《中学校使用食材》と記載されている食材は、中学校給食のみで提供します。

【参考】

○ 食品衛生法上の新基準値（平成24年4月1日から）

放射性セシウムの新基準値	
食品群	基準値 単位：Bq (ベクレル) /kg
一般食品	100
乳児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

＜問合せ先＞

川崎市教育委員会事務局健康給食推進室
電話 044-200-2537